

# 6年生 臨時休業中課題 音楽

## 6年 組 名前

★ 歌をとおして日本の風景を見てみよう

(教科書 P8～P11 おぼろ月夜 を開きましょう)

これまでの課題で「おぼろ月夜」という曲について言葉の意味を調べたり、曲をインターネットできいたりする学習を行いました。みなさんはこの曲の歌詞の内容がわかりましたか？

今回はまず歌詞の内容について先生の解説を書きます。

		二、				一、	おぼろ月夜
		里わの火影も	森の色も			菜の花ばたけに	
		田中の小道を	たどる人も			入り日薄れ	
		かわずの鳴く音も	かねの音も			見わたす山のは	
		さながらかすめる	おぼろ月夜			かすみ深し	
						春風そよふく	
						空を見れば	
						夕月かかりて	
						におい淡し	

村のあたりの明かりも森の色も、  
田んぼの中の小道をたどる人も、  
かえるの鳴く声も、かねの音も、  
すべてがかすみがかってゆくおぼろ月夜  
という意味です。ここでいう「かね」はお寺のかねの音。みんなで遊んでいると今では放送やチャイムが鳴りますが、昔はお寺のかねを合図におうちに帰りました。  
さて、おぼろ月夜はどのくらいの時間帯にでていますか？ あたりが真っ暗な時間？深夜？この歌詞の意味が分かればどんな月のことをおぼろ月夜というのか分かりますよね。

教科書 P8、9 の写真のような菜の花ばたけがある光景でのことを歌にしています。(菜の花はいつ咲く花か知っていますか？つまりこの歌はいつの時期の歌ですか？)  
夕日の光が弱くなっていき、山のはしを見渡すと、かすみがかっています。「かすみ」はきりの一種です。春風がふいているその空をみると、夕方の月が空に出ていて、あたりがうっすらと色づいています。  
ここで言う「におい」は「目立つ色」のこと。目立つ色が淡くなる＝ほんのりと色づいている

① さて、歌詞の内容が分かったところで、教科書の楽譜のページを見て歌ってみましょう。  
インターネットを使い、教育出版 音楽のページで「おぼろ月夜」をききながら歌おう。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/index.html>

② どんな風に歌うと、このきよくにピッタリだと思いますか？

下の例を参考に自分の工夫を考えて書きましょう。歌詞の意味やせんりつ（メロディ）の感じなどから考えよう。いくつ考えてもいいですよ！たくさんのアイデアを待っています！

例) ・「春風そよふく」の部分は少し盛り上がったかんじでメZZフォルテで歌う。

・最後は落ち着いているかんじで終わっているからデクレッシェンドする。。

このように強弱記号をつかって考えてもいいです。  
教科書76ページの言葉をつかって考えてもOK。  
実際に歌いながら考えてみよう！

★ リコーダーの復習をしよう

5年生の復習です。「花は咲く」を練習してみましよう。

家で音が出せない場合は指だけ練習しましょう。

シ♭（ス）の音は覚えているかな？

忘れてしまった人は教科書を見て復習しておいてください。